

令和7年2月4日からの大雪による被害状況等について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（2/4 11:00 時点）

- 5日にかけて北海道付近で低気圧が発達し、この冬一番の強い寒気が流れ込んで日本付近は強い冬型の気圧配置となる。強い冬型の気圧配置は数日続き、北日本から西日本にかけての日本海側を中心に広い範囲で大荒れの天気や大雪となる。
- 北海道の太平洋側では、12時間の降雪量が100cmを超えるなど記録的な降雪量となっている所がある。北日本から西日本にかけての地域では、4日から日本海側を中心に山地・平地共に大雪となり、特に東北地方の南部から北陸地方にかけては、発達した雪雲が日本海から流れ込んで降雪が一時的に強まるおそれがある。大雪は数日続き、積雪が増えるおそれがある。普段雪の少ない北日本から西日本の太平洋側でも内陸を中心に大雪となり、平地でも積雪となる所がある。
- 北日本から西日本にかけての地域では、4日から6日にかけて、日本海側の海上を中心に非常に強い風が吹き、海は大しけとなる所がある。7日以降も全国的に荒れた天気が続く。
- 大雪や猛ふぶき・吹きだまりによる交通障害、暴風や高波に警戒。屋根からの落雪、なだれ、電線や樹木への着雪、落雷や竜巻などの激しい突風に注意。令和6年能登半島地震で損傷を受けた家屋では積雪の重みによる倒壊に、損傷を受けた海岸施設の周辺では、越波による浸水に注意。

2 体制等

- 警戒体制：本省、気象庁、北海道開発局、四国地整、九州地整、国総研
- 注意体制：北海道運輸局、北陸地整、北信運輸、中部運輸、近畿地整、中国地整、中国運輸、地理院

3 被害情報等

(1) 道路（2/4 12:00 時点）

■ 高速道路

[大雪による通行止め：8路線 44区間]

E3A 南九州道（薩摩川内水引 IC～市来 IC）【4区間】 滞留なし

E10 東九州道（苅田北九州空港 IC～中津 IC）【7区間】 滞留なし

E32 高知道（川之江東 JCT～大豊 IC）【2区間】 滞留なし

E34 西九道（唐津千々賀山田 IC～伊万里東府招 IC）【3区間】 滞留なし

E38 道東道（夕張 IC～本別 IC）【10区間】 滞留なし

E38・E44 道東道（本別 IC～釧路別保 IC）【9区間】 滞留なし

E56 松山道（大洲北只 IC～西予宇和 IC）【1 区間】 滞留なし
 E60 帯広・広尾自動車道（帯広 JCT～忠類大樹 IC）【7 区間】 滞留なし
 E61 道東道網走線（本別 JCT～足寄 IC）【1 区間】 滞留なし

■ 有料道路

[大雪による通行止め：1 路線 4 区間]

指宿有料道路（颯娃 IC～谷山 IC）【4 区間】 滞留なし

■ 直轄国道

[大雪による通行止め：10 路線 10 区間]

国道 3 号（薩摩川内市～いちき串木野市） 滞留なし

国道 38 号（南富良野町～新得町） 滞留なし

国道 39 号（上川町～北見市） 滞留なし

国道 201 号（香春町～みやこ町） 滞留なし

国道 236 号（広尾町～浦河町） 滞留なし

国道 241 号（弟子屈町～釧路市） 滞留なし

国道 243 号（美幌町～弟子屈町） 滞留なし

国道 244 号（斜里町～標津町） 滞留なし

国道 273 号（上士幌町～上川町） 滞留なし

国道 274 号（日高町～清水町） 滞留なし

■ 補助国道

[大雪による通行止め：2 路線 2 区間]

国道 359 号（富山県小矢部市～石川県金沢市） 滞留なし

国道 389 号（長崎県雲仙市） 滞留なし

■ 都道府県道等

[大雪による通行止め：1 道 4 県 24 区間]

・北海道 14 区間 滞留なし

・広島県 2 区間 滞留なし（倒木 1）

・福岡県 2 区間 滞留なし

・長崎県 3 区間 滞留なし

・鹿児島県 3 区間 滞留なし

■ 孤立集落

都道府県	市町村	地区名	被災内容	孤立集落	集落へのアクセス	ライフライン等
なし						

■ 自治体からの支援要請

・現時点での要請なし

■ ライフライン

・電力、通信、上下水道、鉄道について、現時点で道路への要請なし。

(2) 鉄道 (2/4 12:30 時点)

○施設被害：なし

○運行状況

＜新幹線＞

- ・ 運転を見合わせている路線：なし
- ・ 今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

＜在来線＞

- ・ 運転を見合わせている路線：5事業者 8路線
- ・ 今後、運転の見合わせを予定している路線：3事業者 4路線

(3) 航空 (2/4 11:00 時点)

○運航の支障となる空港施設等の被害情報なし

○空港閉鎖

2月4日 稚内、帯広

○運航への影響

2月4日 欠航 100便 (JAL 41便、ANA 36便、その他 23便)

2月5日 欠航予定 現在のところなし

(4) 海事 (2/4 13:00 時点)

○定期旅客船の運航状況：66事業者 75航路運休または一部運休中

(5) 物流・自動車 (2/4 12:00 時点)

○高速バス：33事業者 68路線運休、4事業者 4路線一部運休

○路線バス：7事業者 13路線運休、1事業者 1路線一部運休

○宅配便の状況：5事業者で一部地域の集配遅延等

(6) 公園・都市 (2/4 13:00 時点)

○国営越後丘陵公園：2月5日（水）～6日（木） 臨時閉園

(7) その他・・・(河川、ダム、砂防、海岸、水道、下水、住宅、港湾、観光) 関係の状況

- ・ 被害情報なし

4 国土交通省の対応

(1) 国土交通省災害対策連絡調整会議 (2/3)

(2) 記者会見等

- ・ 大雪に対する国土交通省緊急発表 (2/3)
- ・ 各地域における国民への呼びかけを実施 (記者会見※、記者発表)
(東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州)

※記者会見等

- 2/3 10:00 北陸地整、北陸信越運輸局、新潟地方気象台、NEXCO 東日本・中日本
- 2/3 14:00 九州地整、福岡管区気象台、NEXCO 西日本、九州運輸局
- 2/3 15:00 東北地整、仙台管区気象台
- 2/4 10:00 近畿地整、大阪管区気象台

(3) ホットライン構築状況

全国 19 自治体（1 市 16 町 2 村）と構築済み

都道府県	自治体数等
北海道	1 市 16 町 2 村

(4) TEC-FORCE 等【現時点 10 人・日】（のべ 33 人・日）

○JETT : 10 名派遣

都道府県	派遣先一覧
北海道	北海道庁
山形県	山形県庁
福島県	福島県庁
新潟県	新潟県庁

5 気象庁の対応

○気象庁・国土交通省合同記者会見（2/3 14:00）

○各地の気象台は、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（のべ 33 人・日）や記者会見等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

6 海上保安庁の対応

○当庁の対応状況

- (1) 巡視船艇・航空機の即応体制確保
- (2) 海の安全情報発出 6 件（注意喚起）

[参考]

海の安全情報：広く海域利用者に対し、気象・海象の現況、気象警報・注意報の発表、台風や発達した低気圧に伴う事故防止の注意喚起等の情報を提供（テレホンサービス、インターネット、メール）

○港湾における避難勧告等の発出状況

- ・第一体制（警戒勧告） 32 港
- ・第二体制（避難勧告） 13 港

第二管区：13 港

（青森県）特定港発出なし、（秋田県）秋田船川、（山形県）酒田

※管区・都道府県別、港名は特定港のみを記載

- ・臨海部の施設周辺海域での錨泊制限の状況

出光北海道シーバース、秋田国家石油備蓄基地、酒田共同火力発電所

○主な被害状況等

・2月3日 新潟県新潟港西区で貨物船が風の影響により岸壁に接触。

○その他参考事項

当庁施設の被害なし。

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
